

ふしぎなおはなし



『七つの季節に』

斉藤洋 || 著 講談社 91.3S

『牡丹さんの不思議な毎日』

柏葉幸子 || 作 あかね書房 91.3K

ひなびた温泉街のホテルに引っ越してきた牡丹さん一家。待っていたのは家付き幽霊だった！

『もしもねこがしゃべったら...?』

クロード・ロワ || 作 石津ちひろ || 訳 長崎出版 95R

海外にも目を向けてみよう

『チャンスがあれば...』

チャンスの会 || 編・訳 岩崎書店 72C

『象と生きる』

新村洋子 || 写真・文 ポプラ社 64N

「家象」は貴重な労働力として、村で働く。家族として大事にされ、子どもたちの遊び友だちだ。

『三つの願い』

デボラ・エリス || 著 もりうちすみこ || 訳 さ・え・ら書房 22E

さあ、冒険だ！

『長すぎる夏休み』

ポリー・ホーヴァート || 著 目黒条 || 訳 早川書房 93H

ぼくはヘンリー。両親の留守中、二人のおばさんが突然旅行に出ると言い出したからさあ、大変。

『天狗童子』

佐藤さとる || 著 あかね書房 91.3S

新たな発見があるかな？

『「右と左」の不思議がわかる絵事典』

富永裕久 || 著 PHP研究所 40T

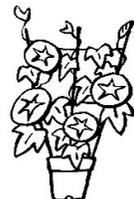
『「色」の大研究』 1~4

日本色彩研究所 || 監修 岩崎書店 75I

色の名前、いくつ知っているかな？色の仕組みや作り方も大公開。色の不思議を体験しよう。

『子どもと楽しむ行事とあそびのえほん』

すとうあさえ || 文 さいとうしのぶ || 絵 のら書店 38S



いい本、
あるかな。
高学年 2007



毎月23日は「さんじょう親子読書の日」です。

三條市立図書館(本館)

〒955-0072 三條市元町 1-6

TEL(0256)32-0657 FAX(0256)32-0632

E-mail lib@city.sanjo.niigata.jp

URL <http://lib.city.sanjo.niigata.jp/>



身近な家族、だけど...

「ハーフ」

草野たき || 著 ポプラ社 91.3K

ぼくの母親の名前は、ヨウコという。ヨウコは、茶色い毛並みのきれいな、「犬」だった...

「おばあちゃんが、ぼけた。」

村瀬孝生 || 著 100%ORANGE || 画 理論社 36M

「おとうさんの庭」

ポール・フライシュマン || 文 藤本朝巳 || 訳 岩波書店 93F

動物好きの農夫と3人のむすこは仕事に精を出していましたが、何週間も日照りが続いて...

「荒野のマーくん その受難」 「荒野のマーくん その試練」

花形みつる || 作 偕成社 91.3H

お気楽に暮らしていた小6のマーくん、悪魔のような天使が現れ、受難の日々が始まった！

古典や昔話を読んでみよう

「春はあけぼの」

清少納言 || 文 たんじあきこ || 絵 ほるぷ出版 91.4S

「西遊記」 1~3

呉承恩 || 原作 唐亜明 || 文 于大武 || 絵 偕成社 92G

石の卵から生まれた孫悟空は、神さまたちの住む天界で大暴れ。おこったお釈迦さまは...

「ぶす」

もとしたいづみ || 文 ささめやゆき || 絵 講談社 91.2M

「このつばに「ぶす」という毒が入っている。近寄らぬように」と主人に言われ二人の家来は...

「新編弓張月」 上・下

曲亭馬琴 || 作 三田村信行 || 文 ポプラ社 91.3T

「吾輩は猫である」

夏目漱石 || 文 武田美穂 || 絵 ほるぷ出版 91.3N

「吾輩は猫である。名前はまだ無い。」この文章、みんなは耳にしたことあるかな？

「マーシャと白い鳥」

M. プラートフ || 再話 出久根育 || 文・絵 偕成社 98B

白い鳥に弟をさらわれたマーシャ。探しに出かけますが、ぶじに弟をつれもどせるでしょうか。



自然に親しむ

「おじいちゃんは水のにおいがした」

今森光彦 || 著 偕成社 66I

「タンチョウは悪代官か？」

竹田津実 || 作 あべ弘士 || 絵 偕成社 91.3T

「帰り道の1年」

たかはしきよし || 絵・文 偕成社 40T

春から次の年の春まで、学校の帰り道の道端に生える草たちの成長や変化をみてみよう。

「森のいのち」

小寺卓矢 || 文・写真 アリス館 65K



ともだち

「きりんゆらゆら」

吉田道子 || 作 くもん出版 91.3Y

荒太が出会ったふしぎな少年、クワガタくん。ほとんどしゃべらないクワガタくんの秘密とは？

「プラネット・キッドで待ってて」

ジェイン・レズリー・コンリー || 作 尾崎愛子 || 訳 福音館書店 93C

「よくいうよ、シャルル！」

ヴァンサン・キュヴェリエ || 作 伏見操 || 訳 くもん出版 95C

ジジくさくてきらわれ者のシャルルが、大けがをした。ぼくがノートを届けることになっちゃった。

「デビルズドリーム」

長谷川集平 || 作 理論社 91.3H

海賊の世界

「パイレーツ図鑑」

ジョン・マシューズ || 著 前沢明枝 || 訳 岩崎書店 20M

「海賊の息子」

ジェラルディン・マコックラン || 作 上原里佳 || 訳 偕成社 93M

海賊にあこがれる少年ネイサンは、海賊の息子タモ・ホワイトとともに海賊の島へと旅立った。

「こうしてぼくは海賊になった」

メリнда・ロング || 文 デイビッド・シャノン || 絵 小川仁央 || 訳 評論社 93L